

選手権大会 競技規則

公益財団法人日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に従う。

競技方法	大会1日目、2日目共に トーナメント戦
ディフェンス	マンツーマンディフェンスの基準規則に則る。 目先の勝利に捉われない長期的な視野に立った指導を目指し、バスケットボールの攻守の基本である「マンツーマンの推進」を図ること。 可能な限り マンツーマン コミッショナー を配置する。
試合時間	各クォーター6分 4クォーター制 ハーフタイム3分（次のゲームのチームは練習できない） 定刻を基本とし、遅れた場合は本部で時刻を設定し連絡する。
出場条件	今年度、選手及びチームは JBA へ必ず登録済のものとする。 地区予選時に登録していた登録選手であれば試合ごとに変更できる。 ユニフォーム・パンツは、同色・同型でチーム全員揃える。 競技者登録について提示を求められることがあるので、必ず登録証を携帯しておくこと。
ベンチ	試合日程の左記のチームがTO席に向かって右側、ユニフォームは、淡色とする。 大会エントリーは25名まで、ゲームエントリーはそのうち15名までとする。 スタッフは、コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・その他の計4名。 ベンチ入りスタッフの中に必ずD級以上のコーチライセンスを取得しているものが入ること。 ライセンス取得スタッフは全員、試合中ライセンス証を首にさげておくこと。 ベンチスタッフにライセンス取得者がいない場合は、原則試合を認めない。
審判	全試合連盟よりの指名審判制とする。（3人制を取る場合もある）
TO	1日目は負けTOを基本とし、第一試合においては、第4ゲームのA・Bコートของทีมを割り当てる。 2日目はTOチームを割り当てる。
不成立試合	不成立となるのは、JBAの規定通り。 試合は交歓試合として行う。 その場合、試合開始までに本部へ連絡し、審判・相手チームにもその旨を伝えること。
延長戦	4クォーター終了時同点の場合、2分間のインターバル後3分間の延長を1回行う。 それでも勝敗がつかない場合は、先に2点取ったチームの勝利とする。 時間は3分間で、どちらも2点に到達しない場合は必要回数3分間の延長を行う。この場合もすべて、2分間のインターバルをとる。
メンバー表	申込時に所定の用紙で提出すること。 大会当日にメンバー表に変更がある場合は1試合前までに大会本部へ知らせること。 第1試合については、開始30分前までとする。
スタッフ変更	大会当日スタッフの変更がある場合は、所定の用紙に記入の上、本部で承認をえること。 受付は、大会1日目・・・開会式終了後、第1試合の開始までの間。 大会2日目・・・第2ゲーム開始10分前（10：30）まで。 それ以外の変更は、認めない。
ボール	人工皮革ボールを使用する。 男子・ミカサ ◇ 女子・モルテン
その他	ベンチスタッフ、TO指導者は別紙「試合進行をスムーズに行うために」を確認しておくこと。

スムーズな試合進行が出来るよう、皆様のご協力をお願いします！